

京都女子大学

生活福祉学科紀要 第11号

Journal of Living and Welfare
Kyoto Women's University No.11

中村保幸教授・原田由美子准教授退官記念号

京都女子大学家政学部生活福祉学科

Department of Living and Welfare
Faculty of Home Economics
Kyoto Women's University

February 2015

生活福祉学科紀要

第 11 号

中村保幸教授・原田由美子准教授退官記念号

目 次

中村保幸教授 経歴	3
特 別 論 文	
京都女子大学 11 年間の研究を振り返って	中村 保幸…… 5
退官に寄せて	
中村保幸先生との 10 年間	下村 雅昭…… 21
原田由美子准教授 略歴および主要著作	25
特 別 論 文	
高齢者介護サービス供給システムの変遷と今日的課題	原田由美子…… 29
退官に寄せて	
原田先生の退官に寄せて	石田 一紀…… 35
研 究 ノ ー ト	
英国ソーシャルケアの市場化とその課題	正野 良幸…… 37
2014 年度家政学部生活福祉学科公開講座の報告	43

京都女子大学生生活福祉学科紀要投稿規定

(平成 2004 年 12 月 1 日制定)

1. 原稿は生活福祉学科に関係のある原著論文、総説、自由論叢、研究室だより、学級、卒業生だより、実習記および見学記などとする。投稿者の制限は設けない。
2. 原稿の採否、分類は、編集委員会に一任とする。編集委員会は必要により外部識者に査読を依頼する。また、原稿中の字句については、加除、修正を行うことがある。
3. 原著論文は他誌に未発表のものとする。
4. 原稿はワープロを使用し、印字した原稿と共にフロッピーディスクに書き込んで提出する。
5. 原稿の書き方は下記の通りとする。
 - (1) 原著論文は表題頁、英文抄録 (250 語以内)、本文、文献、図説、表、図の順にまとめる。
 - (2) 原著論文の本文は可能な限り見出を付けⅠ. はじめに、Ⅱ. 方法、Ⅲ. 結果、Ⅳ. 考察 (Ⅴ. 謝辞) の順とする。
 - (3) 原著論文は表題の下に著者名を書き、つづいて英文表題とローマ字著者名を記載する。続いて著者の所属機関名および住所、連絡先 (含 Email address) を和文、英文で記す。
 - (4) 文章はひらかな、当用漢字を用い、現代かなづかいにより、化学用語は文部省学術用語による、外国語音訳にはカタカナを用いる。
 - (5) 本文の区分はポイントシステムにより、大見出し、中見出し、および小見出しを明確にする、なお、小見出し以下の区分はアルファベットによる。

〔例〕 Ⅱ. 方法

 1. 生活習慣調査
 - 1) 食品等摂取量・頻度の調査
 - A. 飲酒量
 - (6) 句読点およびカッコには 1 こまを与える。ハイフンは 1 こまの中に明瞭に書く。新しい行の初めは 1 こまあける。
 - (7) 一般に通用している物質名、術語などに対しては外国語を用いないこととする。
 - (8) 数字はすべてアラビア数字を用い、数量は原則として C.G.S. 単位を用いる。
 - (9) 表、図および写真の番号は表 1、表 2、…図 1、図 2、…のように表わし、表の説明は表の上に書く。図の説明は、別の用紙にまとめて書く。
 - (10) 図、表および写真は本文中に挿入箇所を明示して、別に添付する。
 - (11) 本文中の引用文献番号は出現順に両カギ括弧 [] をつけて本文と同じ大ききで書く。文献は本文中の文献の項目に番号順に並べる。
 - (12) 引用文献が雑誌の場合は著者名、表題名、雑誌名、年号、巻数、頁数の順に書き、引用文献の略し方は原則として日本化学総覧および Chemical Abstracts の規定による。著者が 7 名以上ある場合は 3 名まで記し、残りの著者は その他、または et al. と略す。

例) Hines LM, Stampfer MJ, Ma J, Gaziano JM, et al. Genetic variation in alcohol dehydrogenase and the beneficial effect of moderate alcohol consumption on myocardial infarction. N Engl J Med 2001; 344: 549-555.
 - (13) 引用文献が書籍の場合は 著者名：論文名、in 書名、(編集者名)、版数、発行者、発行地名、発行年 (西暦)、起始一終了頁 を記入する。

例) 藤原久義：心臓腫瘍 in 心臓病学 (河合忠一編)、初版、朝倉書店、東京、1986 年、pp784-789.
6. 校正は著者が行うことを原則とする。総説、原著論文、自由論叢については希望者に対し別刷 20 部を贈呈する。それ以上の希望数に対しては実費を申しうける。
7. 紀要に掲載された総説、原著論文、自由論叢、その他全ての著作権は京都女子大学家政学部生活福祉学科に属すものとする。

編 集 委 員 ○印は委員長

○鹿間 久美子

石田 一紀

下村 雅昭

中村 保幸

門間 敬子

京都女子大学 生活福祉学科紀要 第 11 号 (非売品)

中村保幸教授・原田由美子准教授退官記念号 2015年 2 月 6 日 発行

編集委員代表

編集者 鹿間久美子

発行所 京都女子大学家政学部生活福祉学科

〒 605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35

電 話 075-531-2142

印刷所 中西印刷株式会社

京都市上京区下立売通小川東入

電 話 075-441-3155
